

写真部に所属経験がある10代、20代の男女287人に聞く「写真部」に関するアンケート

写真部が選ぶ！1度は撮影してみたいタレント第1位は「小栗旬」

第2位「新垣結衣」、第3位「平野紫耀」

**デジタルネイティブ世代でも写真部に所属するおよそ4割の人が
写真プリントやフォトブック作成の経験あり**

国内最大級のフォトブックサービス「MyBook（マイブック）」を展開する株式会社アスカネット（本社：広島県広島市、代表取締役社長 松尾 雄司）は、写真部に所属経験がある全国の10代、20代の男女287名を対象に「**写真部**」に関するアンケートを行いましたので、その結果を発表いたします。

【調査概要】

スクリーニング：学生時代に写真部に所属していた人、もしくは現在所属中の人

調査対象：全国の10代、20代の男女287人

集計方法：インターネット調査

調査期間：2021年8月14日～8月19日

※調査結果の数値は小数点第2位以下を適宜四捨五入して表示しているため、積み上げ計算すると誤差がでる場合があります。

リリースサマリー

- 写真部に入部した理由は「もともと写真が好きだったから」が最多
- 写真部在籍中、およそ4割の人が写真をフォトアルバムにした経験あり
- 写真部在籍中にあったら良かったと思うサービス
1位は「上手な写真の撮り方を教えてくれるセミナー」
- 写真部に在籍していた人が選ぶ1度は撮影してみたいタレント第1位は？

※調査結果をご紹介いただく際には「アスカネット調べ」と注釈を記載ください。

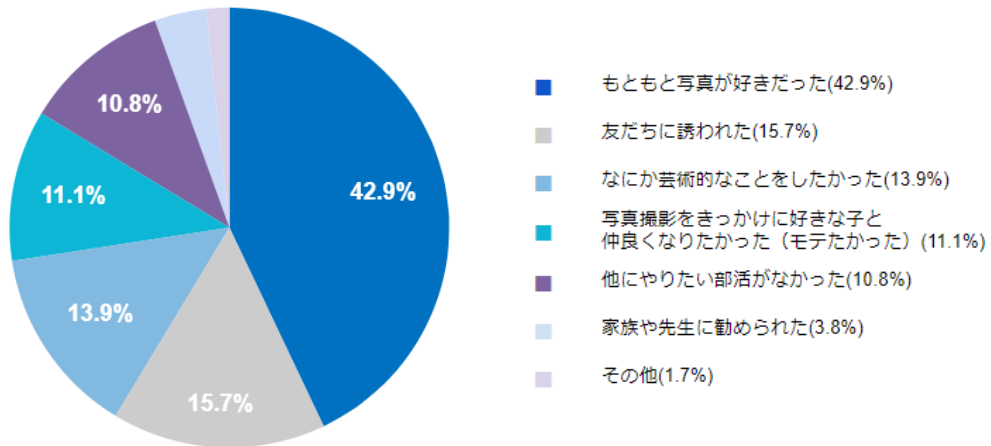
【調査背景】

フィルムカメラ、デジタルカメラからスマホカメラへと、ここ十数年で私達を取り巻くカメラ・撮影・写真の状況は大きく変わってきました。TwitterやInstagramなどSNSが当たり前であるデジタルネイティブ世代のカメラ・撮影・写真の利用実態について、今回は写真部に所属している・もしくは所属していた10代・20代を対象に、彼らがどのようにカメラや写真を楽しんでいるのか調査しました。

写真部に入った動機はなんですか？

写真部に入った動機について、やはり「もともと写真が好きだったから」写真部に入部したと回答した人が**42.9%**と圧倒的に多い結果となりました。

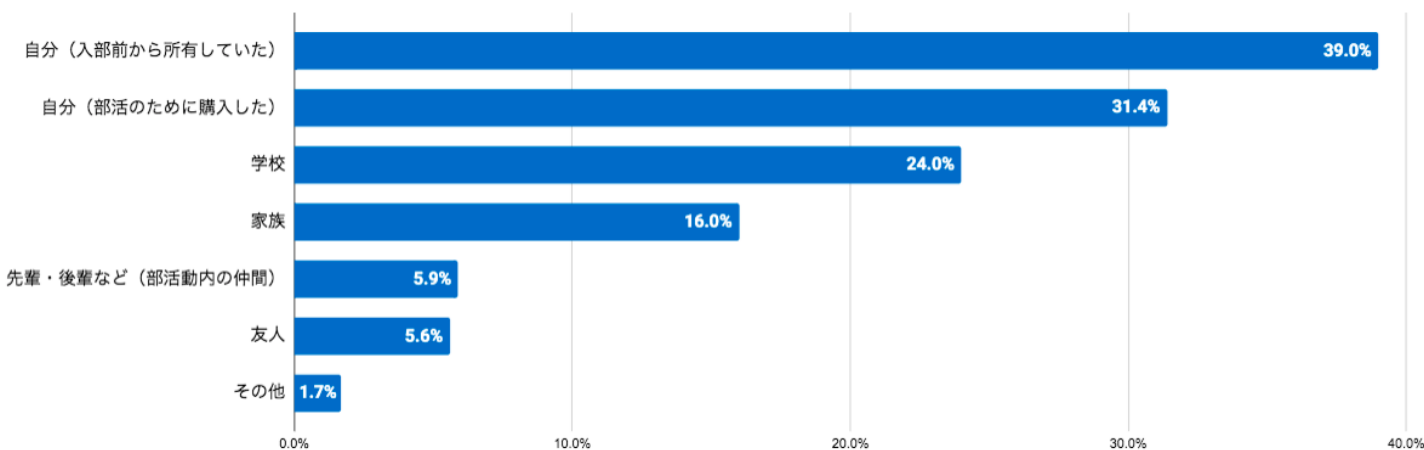
SNS流行の影響により、写真を撮ることへのこだわりを持つ人は増加傾向にあります。そのような背景から写真への興味関心がより深くなっていることも理由の一つであると推測されます。



(単数回答) n=287

使用中、または使用していたカメラの所有者は誰ですか？

現在使用している・または使用していたカメラの所有者を聞いたところ、**入部前から自分のカメラを所有していた**と答えた人が**39.0%**と最も多い結果となりました。

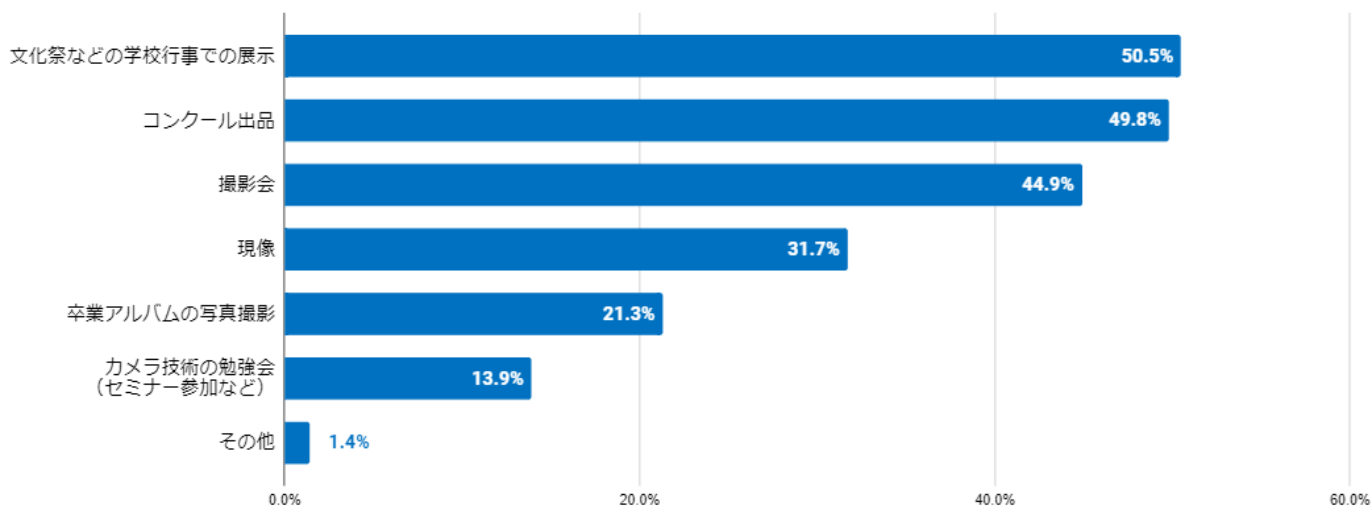


(複数回答) n=287

10代、20代を対象とした今回の調査では、「もともと写真が好きだったから」写真部に入部したと回答した人が多く、部活に入る前から自分専用のカメラを持って撮影を趣味にしていた人が多いということがわかりました。部活のためにカメラを購入した人は約3割、学校や家族・友人から借りた経験のある人も多いようです。

写真部ではどんな活動を行なっていましたか？

次に、あまり知られていない写真部の活動内容について調査しました。在籍中に行なった活動内容について、最も多かった回答は「文化祭などの学校行事での展示」（50.5%）でした。2番目は「コンクール出品」（49.8%）、3番目は「撮影会」（44.9%）という結果になりました。

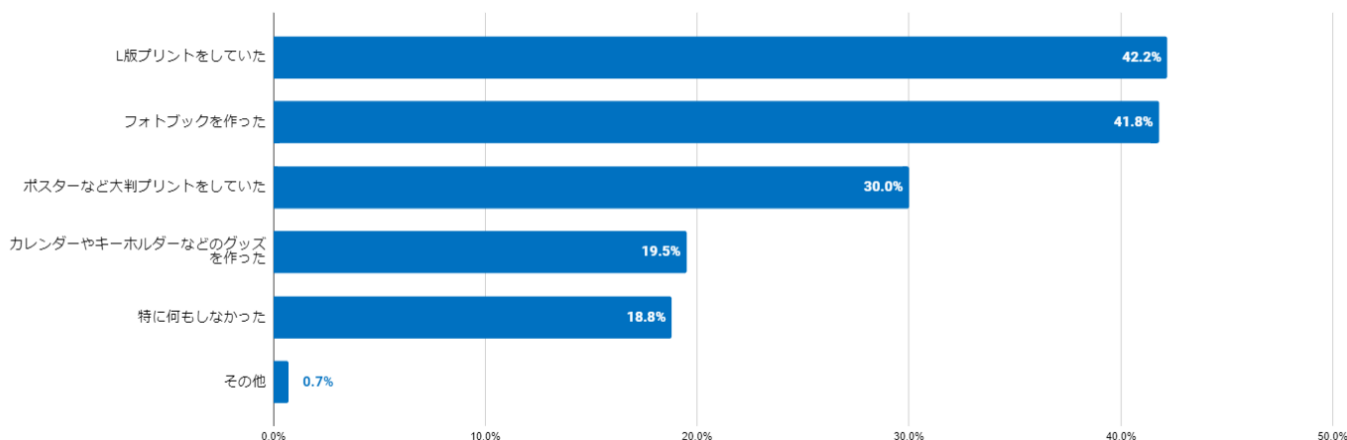


(複数回答3つまで) n=287

写真部在籍中、およそ8割以上の人が写真をフォトアルバムにした経験あり！

画像データをプリントやフォトグッズにすることはありましたか？

写真部に在籍中、画像データをプリントやフォトグッズにした経験を聞いたところ、「L版プリントしていた」は42.2%、「フォトブックを作った」が41.8%と**およそ4割の人が写真をフォトアルバムにした経験があることがわかりました**。先述の設問「写真部ではどんな活動を行なっていましたか？」の質問に対して「撮影会」と回答した人が44.9%いたことから、写真部での活動実績などをアルバムに収めている人が多いのではないかと推察します。

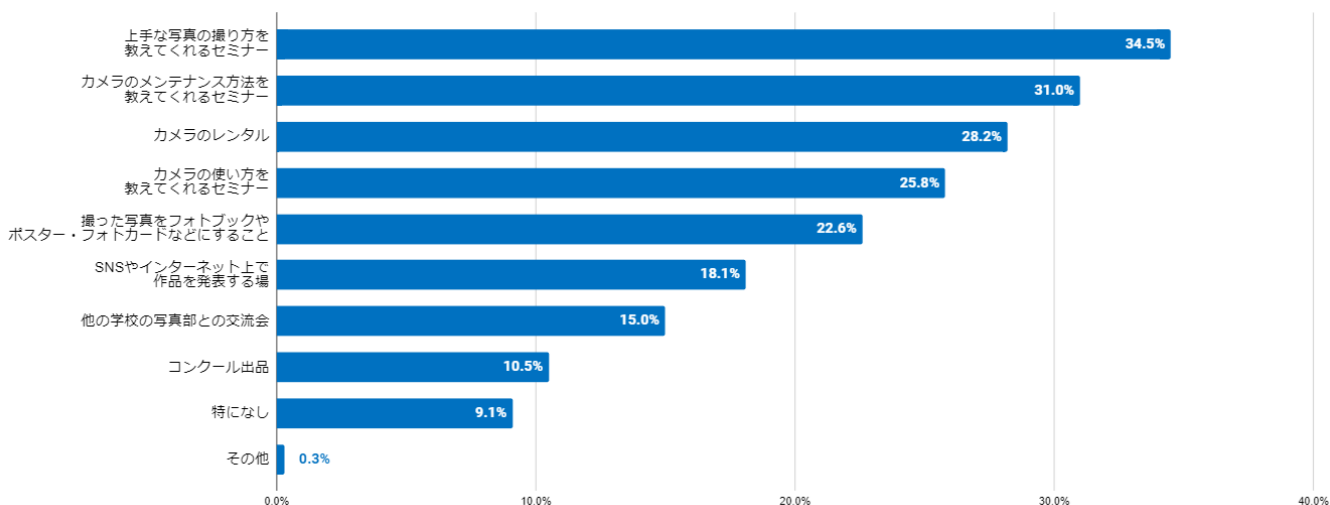


(複数回答) n=287

写真部在籍中にあったら良かったと思うサービス 1位は「上手な写真の撮り方を教えてくれるセミナー」

写真部在籍中にあったら良かったと思うサービスはなんですか？

写真部在籍中にあったら良かったと思うサービスはなんですか？と聞いたところ「上手な写真の撮り方を教えてくれるセミナー」と回答した人が34.5%と最も多い結果となりました。2番目に多かったのは「カメラのメンテナンス方法を教えてくれるセミナー」（31.0%）、ついで「カメラのレンタル」（28.2%）という結果でした。



(複数回答3つまで) n=287

写真部在籍中にあったら良かったと思うサービスTOP5！ 10代は部活動を通じて他校と交流したいと思っている

写真部在籍中にあったら良かったと思うサービスはなんですか？（年代別）

次に年代別に見た「在籍中にあったら良かったと思うサービスTOP5」をご紹介します。

15歳未満		15歳～19歳		20歳～29歳	
他の学校の写真部との交流会	14.0%	コンクール出品	63.3%	カメラのメンテナンス方法を教えてくれるセミナー	65.2%
コンクール出品	10.0%	他の学校の写真部との交流会	53.5%	カメラの使い方を教えてくれるセミナー	60.8%
カメラのレンタル	9.9%	SNSやインターネット上で作品を発表する場	48.1%	撮った写真をフォトブックやポスター・フォトカードなどにすること	60.0%
撮った写真をフォトブックやポスター・フォトカードなどにすること	9.2%	上手な写真の撮り方を教えてくれるセミナー	38.4%	カメラのレンタル	55.6%
上手な写真の撮り方を教えてくれるセミナー	8.1%	カメラのレンタル	34.6%	上手な写真の撮り方を教えてくれるセミナー	53.5%

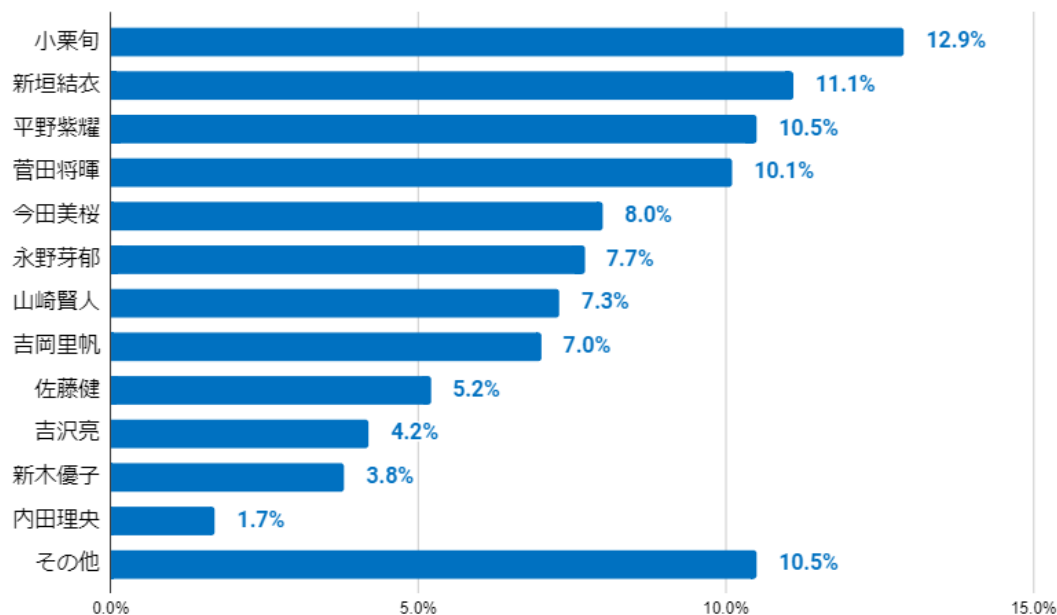
(複数回答3つまで) n=287

年代別に見ても、「上手な写真の撮り方を教えてくれるセミナー」がTOP5にランクインしました。やはり、どの世代もカメラに関する知識やテクニックを学びたいと思う人が多いようです。

また、15歳未満のランキングでは「他の学校の写真部との交流会」と答えた人が最も多く、15歳～19歳のランキングでも2番目に多い回答となりました。若い世代は写真部としての活動だけでなく、コミュニケーションの場として部活動を楽しみたいと考えている人が多いことがわかりました。

写真部が選ぶ1度は撮影してみたいタレント第1位は「小栗旬」！ 第2位は「新垣結衣」、第3位は「平野紫耀」

1度は撮影してみたいタレントは？



(単数回答) n=287

写真部に所属していた人、もしくは所属している人に「1度は撮影してみたいタレントは？」と聞いたところ、第1位はハリウッドでも活躍中の人気俳優「小栗旬」(12.9%)となり、若い世代にも絶大な支持があることがわかりました。第2位は今年結婚を発表し、「ガッキーロス」現象を引き起こした女優の「新垣結衣」(11.1%)、第3位は歌手だけでなく俳優としても大人気のKing & Princeのメンバー「平野紫耀」(10.5%)が選ばれました。その他には女優の「橋本環奈」、俳優の「横浜流星」などの回答もありました。

男女別で見た写真部が1度は撮影してみたいタレントTOP5！

男性	
小栗旬	26人
新垣結衣	23人
菅田将暉	19人
今田美桜	17人
吉岡里帆	16人

女性	
平野紫耀	16人
小栗旬	11人
菅田将暉	10人
新垣結衣	9人
永野芽郁	8人

(単数回答) n=287

男性が選ぶ1度は撮影してみたいタレント第1位の「小栗旬」は、女性だけでなく男性からの支持も高いことがわかりました。第2位は女優の「新垣結衣」、3位に俳優の「菅田将暉」という結果となりました。

女性が選ぶ1度は撮影してみたいタレント第1位はKing & Princeのメンバー「平野紫耀」、第2位は「小栗旬」、第3位は「菅田将暉」でした。

アスカネットでは、写真撮影を楽しみ、また「思い出をカタチに残したい」人たちに、高品質のオリジナルフォトブック・フォトグッズサービス『MyBook』を展開しております。

フォトブック、カレンダー、フォトカードなど豊富な商品ラインアップを取り揃え、作成方法も自由にデザインできるタイプから、スマホで手軽に作れるタイプまで用途に合わせてお選びいただけます。世界に1つだけのオリジナルフォトブック・フォトグッズを1冊からお届けします。



株式会社 アスカネット 概要

会社名 : 株式会社 アスカネット (<https://www.asukanet.co.jp>)

所在地 : 〒731-0138 広島県広島市安佐南区祇園3-28-14

設立 : 1995年7月6日

資本金 : 4.9 億円

代表者 : 代表取締役社長 松尾 雄司 (まつお ゆうじ)

事業内容: フォトブック事業 フェーネラル事業 空中ディスプレイ事業

※ 本リリースに記載されている社名・製品名等は、株式会社アスカネットの商標または登録商標です。

< 報道関係者からのお問合せ先 >

アスカネット 広報事務局 / 担当: 小石、石井、大木

TEL : 03-6427-1627 FAX : 03-6730-9713 E-mail : press@asukanet.co.jp